

## 第二級陸上特殊無線技士試験問題

(注) 解答は、答えとして正しいと判断したものを一つだけ選び、答案用紙の答欄に正しく記入（マーク）すること。

法規 12問  
無線工学 12問 } 24問 1時間

### 法 規

〔1〕 次の記述は、電波法の目的を述べたものである。  
☐ 内に入れるべき字句を下の番号から選べ。

「この法律は、電波の公平かつ ☐ な利用を確保することによって、公共の福祉を増進することを目的とする。」

1. 能動的
2. 能率的
3. 積極的
4. 経済的

〔2〕 陸上移動業務の無線局（免許の有効期間が1年以内であるものを除く。）の再免許の申請は、どの期間内に行わなければならないか。次のうちから選べ。

1. 免許の有効期間満了前1箇月まで
2. 免許の有効期間満了前2箇月まで
3. 免許の有効期間満了前2箇月以上3箇月を超えない期間
4. 免許の有効期間満了前3箇月以上6箇月を超えない期間

〔3〕 電波の主搬送波の変調の型式が角度変調で周波数変調のもの、主搬送波を変調する信号の性質がデジタル信号である2以上のチャネルのものであって、伝送情報の型式が電話（音響の放送を含む。）の電波の型式を表す記号は、次のうちのどれか。

1. F8C
2. F7E
3. F3E
4. A3E

〔4〕 第2級陸上特殊無線技士の資格を有する者の無線設備の操作の対象となる「陸上の無線局」に該当するものはどれか。次のうちから選べ。

1. 固定局
2. 海岸局
3. 航空局
4. 放送局

〔5〕 次に掲げる者のうち、無線従事者の免許が与えられないことがある者はどれか。次のうちから選べ。

1. 無線従事者の免許を取り消され、取消しの日から2年を経過しない者
2. 日本の国籍を有しない者
3. 電波法の規定に違反し、3箇月以内の期間を定めて無線通信の業務に従事することを停止され、その停止の期間が終了した日から2年を経過しない者
4. 刑法に規定する罪を犯し罰金以上の刑に処せられ、その執行を終わり、又はその執行を受けることがなくなった日から2年を経過しない者

〔6〕 無線従事者がその免許証を返納しなければならないのはどの場合か。次のうちから選べ。

1. 5年以上無線設備の操作を行わなかったとき。
2. 無線通信の業務に従事することを停止されたとき。
3. 無線従事者の免許の取消しを受けたとき。
4. 無線従事者の免許を受けてから5年を経過したとき。

## 第二級陸上特殊無線技士試験問題

### 法 規

〔7〕 無線局がなるべく擬似空中線回路を使用しなければならないのはどの場合か。次のうちから選べ。

1. 他の無線局の通信に混信を与えるおそれがあるとき。
2. 工事設計書に記載された空中線を使用できないとき。
3. 無線設備の機器の取替え又は増設の際に運用するとき。
4. 無線設備の機器の試験又は調整を行うために運用するとき。

〔8〕 無線従事者がその免許を取り消されることがあるのはどの場合か。次のうちから選べ。

1. 日本の国籍を有しない者となったとき。
2. 刑法に規定する罪を犯し、罰金以上の刑に処せられたとき。
3. 不正な手段により無線従事者の免許を受けたとき。
4. 5年以上無線設備の操作を行わなかったとき。

〔9〕 無線局の免許人（包括免許人を除く。）は、除外規定がある場合を除き、無線局の免許を受けた日から起算して何日以内に、また、その後毎年その免許の日に相当する日（相当する日がない場合は、その翌日）から起算して何日以内に電波法に定める電波利用料を国に納めなければならないか。次のうちから選べ。

1. 60日
2. 30日
3. 14日
4. 10日

〔10〕 無線局の免許人又は登録人は、非常通信を行ったときは、どうしなければならないか。次のうちから選べ。

1. 直ちに総合通信局長（沖縄総合通信事務所長を含む。）に電話連絡する。
2. 遅滞なく地方公共団体の長にその旨を通知する。
3. 地方防災会議会長にその旨を通知する。
4. できる限り速やかに、文書によって、その旨を総務大臣又は総合通信局長（沖縄総合通信事務所長を含む。）に報告する。

〔11〕 無線局の免許人は、免許状に記載された住所を変更したときは、どうしなければならないか。次のうちから選べ。

1. 総務大臣に無線設備の設置場所の変更申請をしなければならない。
2. 遅滞なくその旨を総務大臣に届け出なければならない。
3. 総務大臣に免許状を提出し、訂正を受けなければならない。
4. 免許状を訂正し、その旨を総務大臣に報告しなければならない。

〔12〕 固定局の免許状は、掲示を困難とする場合を除き、どの箇所に掲げておかなければならないか。次のうちから選べ。

1. 主たる送信装置のある場所の見やすい箇所
2. 無線局のある事務所の見やすい箇所
3. 受信装置のある場所の見やすい箇所
4. 通信室内の見やすい箇所